

発 言 通 告 書

令和 7 年 9 月 9 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 向 田 将 央

次のとおり通告します。

発言順位	1	受領日時	9 月 9 日 午前・ 午後	5 時 20 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式			発言時間	約 20 分
答弁を求める者	・ 市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者				

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	本市の「文化」に対する考え方について	(1) 車両基地跡地のアリーナ建設について、中村知事の駐車場が不足するのでは。大型トレーラーが入るスペースが確保できないのでは。というコメントについて、本市の考えを伺う。 また、当初、5,000 席程度のアリーナと 100 席程度の小ホールの整備を目指していたと思うが、いつ 5,000 席以上となったか伺う。 さらに、先日、市長から 8,000 席も可能という発言があったが、具体的な規模はどのように決めていくのか伺う。 (2) 市民会館の移転先として JR 松山駅周辺地域は、現在も候補地の一つとして残っているのか伺う。 また、建設が検討されている新しい市民会館には、音楽などで優れた音響設備を引き継ぐ施設としての役割も期待されているが、どのような音響設備を想定されているのか。 さらに、このような文化施設は単純な損益で判断するのではなく、未来に文化資産を残し、継承していく役割も担っており、社会的文化的価値で捉えるべきだと考えているが、文化施設である市民会館は、収益性と文化継承、どちらが重要だと考えているのか伺う。 (3) 本市は数多くの俳人を生み出し、育んだ俳句の街で、文化的な歴史を大切にし、ついに全国規模の俳句甲子園が開催されるまで俳句文化を育てることに成功した。このような環境を作るために、本市が行政としてどれだけの支援をしてきたのかよく分かるが、同じだけの熱量を俳句以外の分野にも注ぎ、育むことはできないか。本市の意見を伺う。 (4) 文化芸術分野のコンクール等で優秀な成績を収めた方に対し、市長が直接表彰し、その栄誉を称える行動が、ひいては本市全体の一つ一つの文化水準を向上させ、本市を魅力ある自治体とするきっかけにもなると思うが、どのように感じられるか。市長の考えを伺う。 (5) 市民会館の代替施設として新しく建設するだけでなく、既存施設の

